

平成28年4月17日執行

魚津市長選挙公報

魚津市選挙管理委員会

**市民力
結集!**

やる気、前向き、魚津を元気に!

私たちの魚津は人口減少と地域経済の衰退という2つの大きな課題に直面しています。しかし、市民力の総結集によって、この魚津は必ず再生できます。【安心】と【活力】、そして【潤い】を創出し、私たちの魚津に自信と誇りを取り戻せるよう粉骨砕身、力の限り頑張ります。

最重要・緊急政策(2年以内の実施)

- 妊産婦受入れ態勢の整備
- 第1子からの出産祝い金制度の創設
- 通学環境の安全確保
- 高校生までの医療費原則無料化
- 地域振興会の自由度拡充



住みよい郷土の再生〈安心創出〉

- 産科医・小児科医・保育士の確保
- 高齢者・障がい者世帯の生活・雇用支援
- 段差解消などのバリアフリー化の推進
- 自主防災会の機能強化/各種防災協定の締結
- AED配置場所等のオープンデータ化
- 高校生までの医療費原則無料化
- ひとり親家庭への支援
- 海・山・自然保護条例(仮称)の制定
- 魚津駅舎内における図書館分室の設置
- UIJターン・定住者への優遇措置

力強い魚津の復活〈活力創出〉

- 郷土・愛郷教育の推進
- スポーツ振興条例(仮称)の制定
- 駅前における朝市奨励金の創設
- 姉妹都市等における「魚津市場」の開催
- 魚津ブランドのトップセールス
- 若者や女性・シニアの起業支援
- 研究施設・機関の誘致
- 海岸線の観光資源の拡充・観光スポット化
- 魚津・能登間の定期航路化
- スポーツ合宿助成金の拡充

助け合う故郷の構築〈潤い創出〉

- 地域振興会の権限・役割強化
- 公民館のコミュニティセンター化
- 地域振興会発案産業・事業への助成
- 少人数学校の存続
- 空き家・空き店舗等の利活用促進
- 近隣自治体との連携強化
- 不要市有地・市有財産の早期売却
- 電子政府・ペーパーレス化の推進
- 動物愛護条例(仮称)の制定
- 生涯学習の拡充

沢崎ゆたか プロフィール

昭和37年11月、魚津市生まれ。村木小学校、西部中学校、魚津高校を経て大東文化大学法学部卒業。サワサキ興業勤務の傍ら、魚津商工会議所青年部専務理事、新川青年会議所理事長、森のゆめ市民大学実行委員長、自民党魚津市連青年局長等を歴任。現在は、サワサキ興業代表のほか、魚津市消防団道下分団部長、魚津高校同窓会幹事長、片貝川エコプロジェクト会長等を務める。



さわさき
沢崎ゆたか
53歳

詳しくはホームページをぜひご覧ください▶ <http://sawasaki-uozu.com> で検索!

スクラムうおづ 未来への挑戦



無所属

むらつばき晃
あきら

五十八歳

むらつばき晃の 三つの挑戦

① 教育都市うおづ

「特色ある教育を推進し、未来の宝を育てるまちへ」
小学校一年生からの英語教育、スポーツやふるさと教育を推進し、三太郎を輩出した地に恥じない教育都市うおづを目指します。

② 新観光都市うおづ

「オールうおづで、新しい観光のまちへ」
たてもんやちよろろくなどの伝統文化と多彩な食の魅力を国内外に強力に発信し、交流人口を増やすとともに外国人観光客対策を拡大します。

③ 子育て都市うおづ

「子育て世代への支援拡大により、子どもを生み育てられるまちへ」
第二子からの保育料無料化や住宅取得・改築の助成を導入し、魅力ある企業の誘致を進めます。

二つの約束

- ① 市民の安心・安全、そして幸せを守ります。
- ② みんなで支えあう地域社会を取り戻します。

一つの決意

絶対に、期待を裏切らない!